

流しそうめん

竹の涼亭

基本の長いコースの 組み立て方

安全上のご注意や、詳しい内容は取扱説明書に記載しております。必ずご確認ください。

まわりがぬれても良い場所で組み立てよう

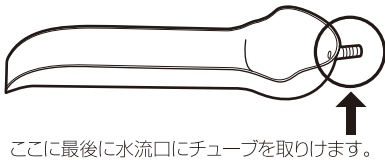
〈製品以外に用意するもの〉

- ・新品単3形アルカリ乾電池x4本(別売り)
- ・水を拭き取れるふきん

STEP1 組み立てるパーツを必要分準備をしてください。

スライダー(2種)

スライダー **A** x2個



スライダー **B** x4個



支柱パーツ(3種)

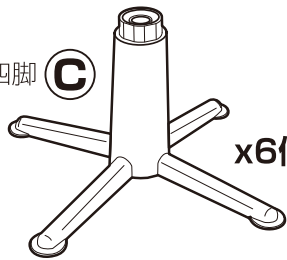
支柱 **A** x16個



支柱 **B** x10個

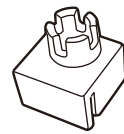


四脚 **C** x6個



接続パーツ(3種)

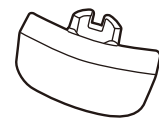
アタッチメント **A** x1個



アタッチメント **B** x6個



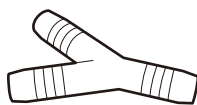
アタッチメント **C** x5個



チューブまわり(5種)

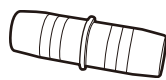
コネクター

A x1個



コネクター

B x1個



チューブ(短)

C x2本



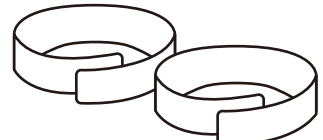
チューブ(長)

D x2本



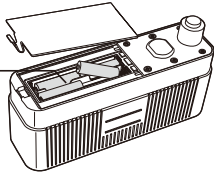
固定バンド

E x1個



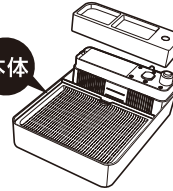
STEP2 本体をテーブルに設置してください。

こちらに乾電池を入れます。
+、-を正しくセットしてください。

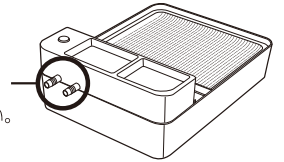


アルカリ乾電池をセットして、電源が入ることを確認してください。右図のように本体をセットします。

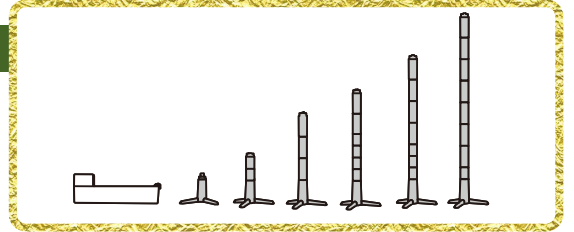
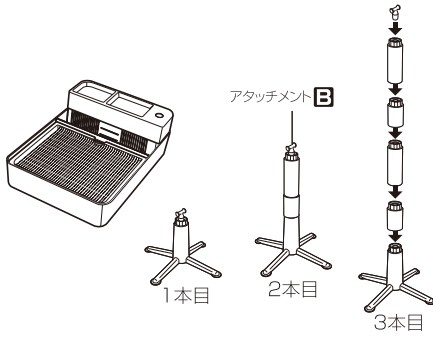
本体



放水口がこちらに向いているようにセットしてください。



STEP3 スライダーの長さに合わせて支柱を配置してください。

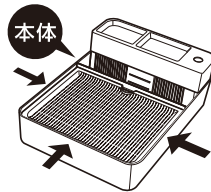
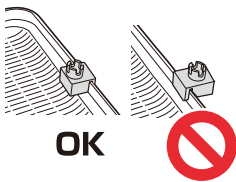


各部品の組み立てはしっかりと最後まで取り付けてください。本体から遠くなるほど支柱が高くなるように、支柱を組み立て、最後にアタッチメントBを取り付けてください。

支柱	支柱1	支柱2	支柱3	支柱4	支柱5	支柱6
支柱A(長)	0	0	3	2	4	7
支柱B(短)	0	2	0	4	3	1
四脚C	1	1	1	1	1	1

パーツ組合せは取扱説明書の8ページをご確認ください。

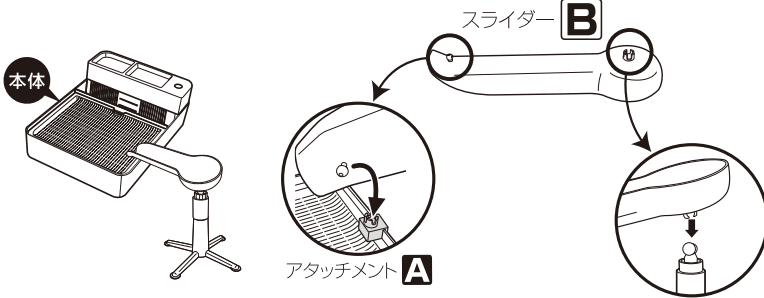
STEP4 本体側から順番に組み立ててください。



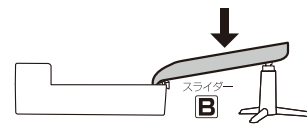
アタッチメントAは矢印の直線部に取り付けよう。向きは左図のように、オケの内側になるようにしてください。

組み立てるのは大変ですが、その分いろいろなコースを作ることができます。

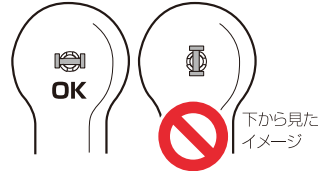
STEP5 スライダーBを本体に取り付けたアタッチメントへ取り付けてください。



Step5の取り付け位置

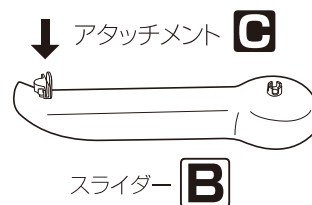
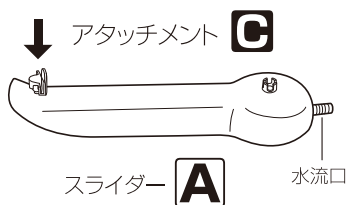


アタッチメントBとスライダーの取り付け向きには注意してください。



下から見たイメージ

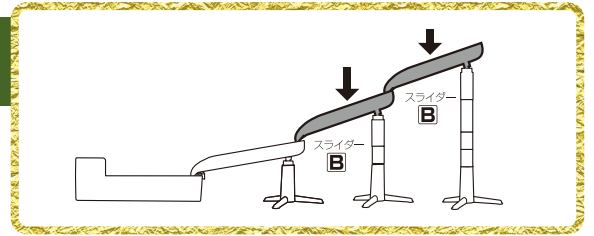
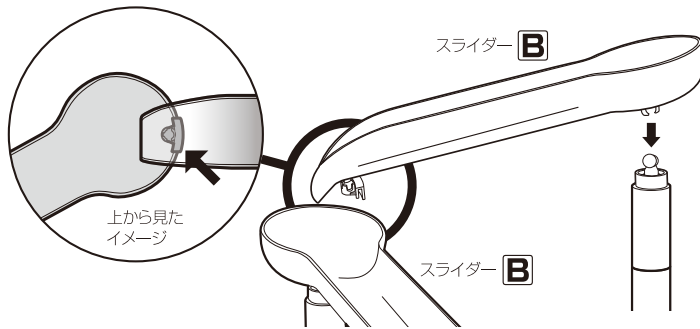
STEP6 残りのスライダーAと、スライダーBにアタッチメントCを取り付けてください。



STEP7

STEP5で取り付けしたスライダーBにSTEP6スライダーBを順に取り付けてください。

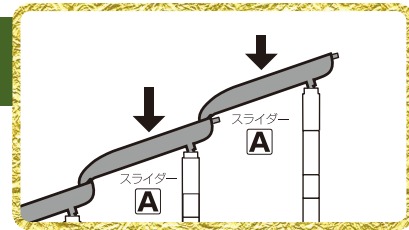
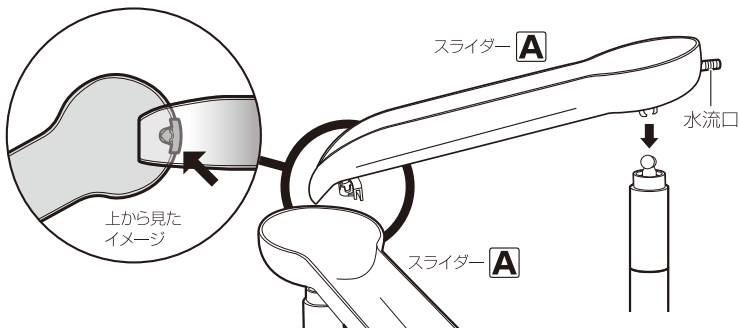
曲線部に合わせてしっかりと取り付けした後、支柱に取り付けてください。



STEP8

スライダーBを取り付けた後、スライダーAを順に取り付けてください。

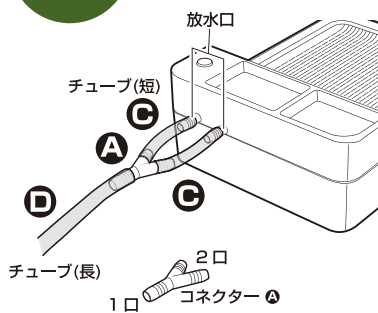
曲線部に合わせてしっかりと取り付けした後、支柱に取り付けてください。



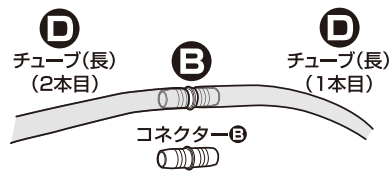
最後にスライダーAがくるようにしてください。

STEP9

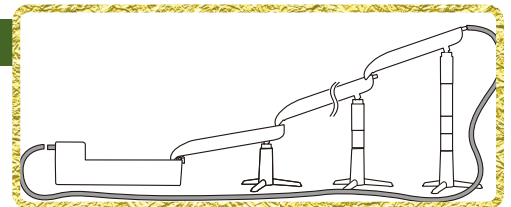
スライダーを取り付け終わったら、チューブを取り付けてください。



取り付けしたチューブ(長)に図のように、コネクターBともう一本のチューブ(長)を取り付けてください。



チューブ(短)を図のように放水口と、コネクターAに取り付けてください。

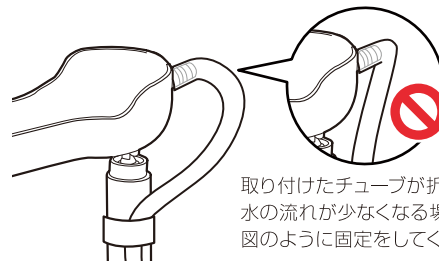


STEP10

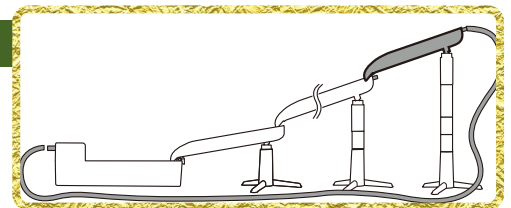
スライダーAの水流口にチューブ(長)を取り付けてください。



スライダーAの水流口に、チューブを取り付けよう。取り付け時に、アタッチメントがはずれる場合があります。しっかりと取り付けられていることを確認してください。

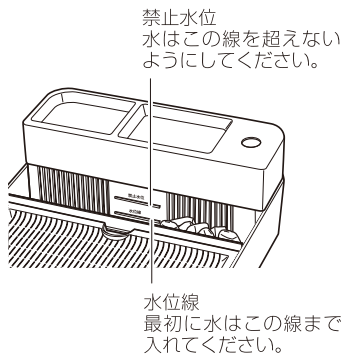
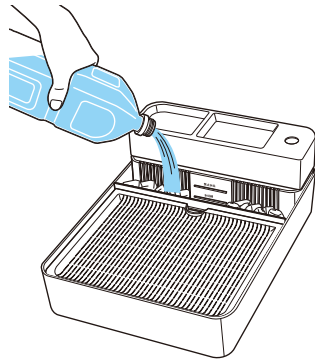


取り付けしたチューブが折れて水の流れが少なくなる場合は図のように固定をしてください。



STEP11 バラ氷と冷やした水を入れてください。

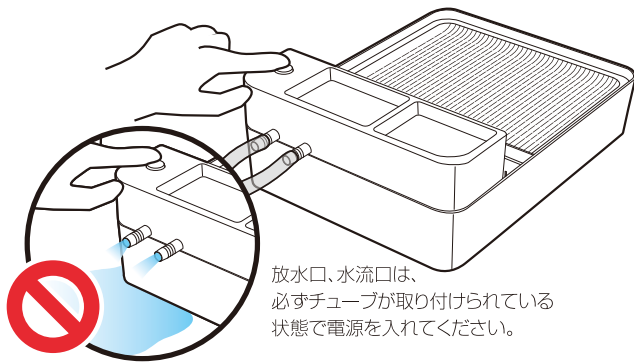
水位線(約2.2L)まで水が入っている事を確認してください。



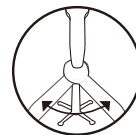
STEP12 電源ボタンを押す前に確認してください。

電源ボタンを押してコースから水が飛び散らないか、確認をしてください。

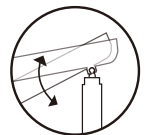
電源はすぐに切れるよう、電源ボタンには指をそえて、確認をしてください。



水が飛び散る場合は、コース角度や傾斜角度を調整してください。



角度



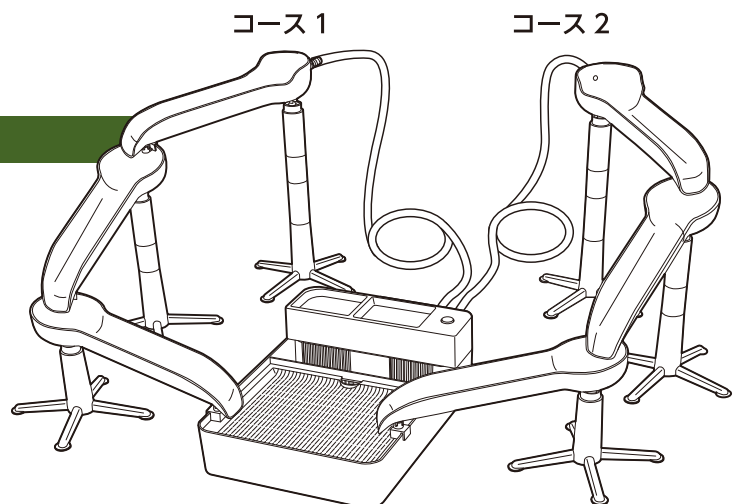
傾斜角度

新品の乾電池は最初、勢いよく流れますので注意してください。

コースの組み方は自由自在

自由に組み合わせて長さ調整も。

スライダーの数を減らしてお使いいただけます。
組合せ方で、狭いスペースでも流しそうめんが楽しめます。
例えば右図の2コースでも楽しめます。



組み立て動画は
こちらから



詳しい内容、お手入れと保存については、取扱説明書をご確認ください。